

事務連絡

令和5年（2023年）2月16日

指定障害児通所支援事業者 様

横須賀市民生局福祉こども部障害福祉課長

こどもの安心・安全対策支援事業に係る令和4年度における事業実施の意向について（照会）

本市の障害福祉施策の推進につきましては、日頃から格段の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことにつきましては、下記の1（1）の「安全装置に係る支援」について令和5年（2023年）2月3日付事務連絡「『送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置リスト』の公表および安全装置の設置に係る補助事業の実施について」により、1（2）の「ICTを活用した子どもの見守り支援」、（3）の「登降園管理システム支援」について、令和4年（2022年）12月23日付「障害児通所支援事業所における子どもの見守りに係る支援について」それぞれ概要をお伝えしたところです。

この度、国から各事業に係る要綱等、ある程度具体化した資料が示されたことを受け、当該事業の対象機器等の令和4年度中の設置に係る事業所の意向を把握する必要性が生じたため、設置予定の有無を調査させていただきます。

つきましては、下記の内容をご確認の上、該当する事業所におかれましては別添の調査票により非常に短期間のお願いで申し訳ありませんが、令和5年2月21日（火）までご回答いただきますようお願いいたします。

なお、実際の事業実施に関する申請等につきましては、改めてご連絡いたします。

また、予算の状況や国の動向にもよりますが、令和5年度も同様の事業を実施する方針でいますので、改めてご連絡いたします。

記

1 対象事業

（1）安全装置に係る支援

① 補助対象経費

児童の送迎を目的とした自動車に置き去り防止のための安全装置を設置するための費用（装置・機器の購入費等）

② 対象となる安全装置

令和4年9月5日以降の送迎用バスへの安全装置（安全装置の仕様に関するガイドライン（令和4年12月20日公表）に適合するものに限る。）の装備で、令和5年3月31日までに設置が完了するもの。

装備後の改修等によりガイドラインに適合しているものも対象。

③ 安全装置のリスト

内閣府ホームページで「送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のガイドライン」に適合する安全装置のリストが公表されています。機種選定の際の参考としてください。なお、同リストは、今後も、随時、更新される予定とのことです。

（内閣府ホームページURL）

<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/anzen/list.html>

④ 補助対象事業所

児童発達支援、放課後等デイサービス

⑤ 補助金額

1台当たり上限17.5万円（補助上限額と設置費用のいずれか低い額）

⑥ 補助割合

国10/10

⑦ 設置の時期

- ・随時（設置義務化は令和5年4月1日からですが、令和6年3月末までの経過措置が設けられています）
- ・一方で、国では「可能な限り早期に、令和5年6月末までに装備するよう働きかけを行う」としているため、気温が上昇する夏前に装備することが望ましいといえます。

（2）ICTを活用した子どもの見守り支援

① 補助対象経費

ICTを活用した子どもの見守りサービス（GPSやBluetoothを活用したシステム）等、子どもの安全対策に資する機器等の導入に係る経費

② 対象となる機器等

令和4年12月1日以降のICTを活用した子どもの見守りサービス等の装備で、令和5年3月31日までに設置が完了するもの。

③ 補助対象事業所

児童発達支援、放課後等デイサービス

④ 補助金額

1施設当たり上限20万円（補助上限額と設置費用のいずれか低い額）

⑤ 補助割合

- ・児童発達支援事業所 : 国3/5、横須賀市1/5（事業者負担1/5）
- ・放課後等デイサービス事業所：横須賀市4/5（事業者負担1/5）

（３） 登降園管理システム支援

① 補助対象経費

適切な登降園管理を行うための登降園管理システムの導入を支援

② 対象となる機器等

令和４年12月1日以降の登降園管理システムの装備で、令和５年３月31日まで
に設置が完了するもの。

③ 補助対象事業所

児童発達支援、放課後等デイサービス

④ 補助金額

１施設当たり上限70万円（補助上限額と設置費用のいずれか低い額）

⑤ 補助割合

- ・児童発達支援事業所 : 国3/5、横須賀市1/5（事業者負担1/5）
- ・放課後等デイサービス事業所：横須賀市4/5（事業者負担1/5）

【事務担当】

横須賀市民生局福祉こども部障害福祉課
システム担当 046(822)9488